学校番号	２１５

令和８年度　（学）教志コース

教科	(学)教志	科目	(学)教志入門	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

意欲的に学ぼうという姿勢を持ち続けること。また、実地実習を行うにあたっては前向きに取り組む姿勢が必要となります。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】講義や実習を通して、教育全般に渡っての知識や生徒指導等を身につける
【思考力・判断力・表現力等】レポートや発表を通して自己を表現し、他の生徒の意見を受け入れ、さらに表現力を深める
【学びに向かう力・人間性等】教育に対する志を高めるとともに、進学後の学習活動に対するモチベーションや、進学に向けての学力向上に対するモチベーションを高める

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	教育全般や教科指導、学校生活指導、学校運営についての知識や取り組み方を身につけている	講義内容を理解し、まとめ、レポートや発表を通して自分の意見を述べることができる。 実地実習では教育現場を経験し、発表では自分の考えを述べることができる。	積極的に講義、実習に取り組み、教育について深く学ぶ姿勢をもっている。 実地実習では自らすすんで、教育現場で積極的に行動することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1年間を通して	講義	・オリエンテーション ・名札づくり ・講義 「教育全般を通して」 「教科指導を通して」 「学校生活を通して」 「保護者や地域との関係を通して」 「学校運営の観点から」	a: 教育全般や教科指導、学校生活指導、学校運営についての知識や取り組み方を身につけている b: 講義内容を理解し、まとめ、レポートや発表を通して自分の意見を述べることができる。 c: 積極的に講義、に取り組み、教育について深く学ぶ姿勢をもっている。	レポート	レポート 班活動 受講態度	レポート 班活動
	実地実習	・オリエンテーション ・実地実習(幼保焼酎支援) 前期1回、後期1回 ・実地実習の振り返り	a: 教育全般や教科指導、学校生活指導、学校運営についての知識や取り組み方を身につけている b: 実地実習では教育現場を経験し、発表では自分の考えを述べることができる。 c: 実地実習では自らすすんで、教育現場で積極的に行動することができる。	レポート	レポート 実習内容	レポート 実習態度 発表等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度